

別紙1

令和4年度 自己評価・園関係者評価結果シート

きららこども園

1、園の教育・保育目標

教育・保育理念

自己と信じらるる子に

教育・保育目標

人と人との関わり、自然環境や、地域の文化を大切にし、家庭とか社会を含め世人を信じられる子を育てる。

2、本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な計画をもとに設定した自己評価の具体的な目標及び計画

一貫して保育のつねべり。室内外の遊びを通して乳児と幼児のつかいと深めること。異年齢でのつかいりを通して、大きい子は小さい子のお世話をすることで自信につき。小さい子は大きい子の見守り見まねでタスクのことと獲得していく。

3、評価項目の達成及び取り組み状況と評価

○教育・保育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内 容	評 價				意見・改善策
		A	B	C	D	
教育・保育目標について	①教育・保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	○				保育部会時の 保護者の声のアシート を参考にし、 保育に反映していく。
	②目標は、園や地域の特色を生かしているか。		○			
	③目標は、社会の要請や保護者の要望を反映しているか。		○			

	④目標は、前年度の反省を生かし、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。	○				クラス移行に際し 申(あつ)いと全職員で 共有する。
項目	内 容	評 價			意見・改善策	
教育・保育について	①指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				
	②環境の構成を意識した教育・保育や過程を常に工夫しているか	○				
	③素材・用具を適切に活用しているか	○				発達に沿ったおもちゃ等 提供できているかの確認
	④評価結果を基に、教育・保育の改善に努めているか。	○				
日時程	①1日の流れ（デイリープログラム等）は現行でよいか。	○				常に子ども自身の主体的に 参(さん)与(よ)る形で再考する。
行事について	①行事の種類や実施回数は適切か。	○				コロナ禍3年目 行事の あり方を再考して。
	②行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
	③計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
	④保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				

○教育・保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目	内 容	評 価				意見・改善策
		A	B	C	D	
分掌・体制	①能率的、合理的な運営組織になっているか。	○				1才児18名と17名 についての運営は 大変だった。
	②職員の配置は適材・適所か。	○				
	③係や仕事の分担・割り当ては適切か。		○			
運営	①各種会議を適切且つ効率的に進めているか。	○				0~5のつまらないと 大目にでき子より 飛躍的でないとあり。
	②職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しまことなく施設の運営に関わっているか。	○				
年齢別・クラス経営	①年齢別クラス目標は、教育・保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	○				
	②年齢別クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。	○				
	③同年齢及び異年齢児間の効率的な活動の充実を図っているか。	○				
	④評価、資料（諸記録）を集積しているか。	○				
保健・安全指導	①年齢別クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。	○				
	②避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	○				
	③健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。	○				毎月発行のから新聞 にて掲載している
情報について	①乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				
	②公文書收受、発送、処理を適正に行っているか。	○				
施設・設備	①施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				
	②遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。	○				整理・整頓を 見直していく。
	③不審者に対応する周到な配慮を行っているか。	○				
	④掲示板、掲示場所等を適切且つ効果的に活用しているか。	○				
出納経理	①保護者会会計を適正且つ適切に処理しているか。	○				

項目	内 容	評 価				意見・改善策
		A	B	C	D	
施設間交流・連携	①他施設等の児童生徒と触れ合う中で、乳幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っている。			○		コロナ禍で 他施設との 交流が難しくなった。
	②山間や授業・保育等に参加するなどして、小学校等の教育を理解しているか。			○		
	③日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。			○		
開かれたこども園づくり	①参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日を設定しているか。		○			
	②保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。			○		
	③乳幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。		○			
	④地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
子育て支援の推進	①地域の子育てセンターとして、園庭や中庭、保育室等を開放しているか。	○				はいホールの開催
	②「子育てについて」など、保護者を対象として学習の機会を設定しているか。	○				小学校に近づいての 勉強会
	③職員による育児にかかる「子育て相談」は充実しているか。	○				
	④医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
情報の発信	①こども園により、クラス通信、HP等で施設の情報を発信しているか。	○				毎日クラス 毎日HPでの発信
	②行事や子育て支援事業を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○			
外部評価	①第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。			○		
	②地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。		○			

4、自己評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結 果	理 由
良好である	園の教育・保育理念及び目標から職員一人一人の意識として根づいてきていると感じます。 認定こども園として4年目。子どもたちの人数も増えてきています。 子どもたち一人一人の生徒時代に努め、自分でできることは自分でやろうとする環境が、人間性も物性にも整いつつあります。

5、今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
生活力	食事・排泄・睡眠のリズムを整え、自由度を高めながら、自分でできる力を乳幼児期に入りながら丁寧に時間で繋げて開拓し、適切な行動をどうやって身につける。
食事	食育計画を厨房だけに任せではなく、保護者も聞いて進めていく。
日課	日課のあり方と時間・空間・選択の自由が保障されるよう、子どもたちと共に見て、考え方から実現する。

6、学校関係者評価の意見

withコロナを体現していただけたと考えます。
 子供達への接し方、コロナ発症者がいた時の対応等、素晴らしいものでした。
 行事の開催も園見、保護者の為を考慮、今までとは異なった行いをするなど柔軟な対応をして頂きました。
 要望としては、園見が増えていく中でも、今までと変わることなく、子供達1人1人と大切に関わって頂けたらと思います。

R5年 3月 5日	記入者 役職・氏名	保護者会会長 大西直樹
-----------	--------------	-------------